

第56回触媒化学融合研究センター講演会

産総研触媒化学融合研究センターでは、様々な分野で活躍している大学、公的研究機関、企業等の方々をお招きして講演会を開催することで分野の垣根を越えた連携の実現を目指しています。多くの方々のご参加をお待ちしております。

錯体触媒を用いる高選択的異性化重合反応の開発

<講師>

東京工業大学 化学生命科学研究所

小坂田 耕太郎 教授



日時: 2017年11月24日(金) 14:30~16:00

場所: 産総研第5事業所 第2本館

第4会議室(5-2 6603室)

<講演概要>

ビニル化合物等の単量体が水素移動などを伴って重合する異性化重合は、カチオン開始剤系で古くから知られていたが、高分子合成反応としては注目を集めてこなかった。演者は、ニッケル、パラジウム等の後期遷移金属錯体触媒を用いると、オレフィンの重合過程で生長末端が容易に異性化することに着目し、これを高選択的な新重合反応開発へと展開した。錯体触媒を用いた異性化重合によって、単量体構造から予想できない新規構造の高分子の合成や、重合性をもたないとされていた不飽和化合物の重合反応の達成に成功した。講演では、これら重合反応とその高選択性の要因を反応機構の面から解説し、応用への可能性に触れる。